

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（2月20日18時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (2月20日16時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P.+ 850 mm未満)	O.P.+ 3,086 mm (2月20日7時から29 mm上昇)	O.P.+ 3,132 mm (2月20日7時から4 mm下降)	
	タービン建屋水位	O.P.+ 3,096 mm (2月20日7時から6 mm上昇)	O.P.+ 3,049 mm (2月20日7時から25 mm上昇)	O.P.+ 3,052 mm (2月20日7時から11 mm下降)	O.P.+ 3,047 mm (2月20日7時から3 mm上昇)
	原子炉建屋水位	O.P.+ 4,241 mm (2月20日7時から25 mm下降)	O.P.+ 3,250 mm (2月20日7時から13 mm上昇)	O.P.+ 3,375 mm (2月20日7時から6 mm下降)	O.P.+ 3,064 mm (2月20日7時から6 mm上昇)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	O.P.+ 2,439 mm (初期値からの増加量3,656 mm, 2月20日7時から34 mm下降) O.P.+ 2,995 mm (初期値からの増加量3,721 mm, 2月20日7時から150 mm上昇) O.P.+ 4,487 mm (床面からの水位691 mm, 2月20日7時から21 mm上昇)		
滞留水の移送状況		1号機	2号機	3号機	4号機
			2号機タービン建屋地下 集中廃棄物処理施設（高温焼却炉建屋） 移送実施中 (2月20日9時39分～)	3号機タービン建屋地下 集中廃棄物処理施設（高温焼却炉建屋） 移送実施中 (2月20日9時30分～)	
		5・6号機			
		6号機タービン建屋地下 仮設タンク	移送実施	(2月20日10時00分～ 2月20日16時00分)	
水処理設備の運転状況		セシウム吸着装置 : 1月30日13時47分～ 運転中 第二セシウム吸着装置（サリー） : 2月20日11時11分～ 運転中 淡水化装置（逆浸透膜） : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置（蒸発濃縮） : 水バランスをみて断続運転			
その他特記事項		・第二セシウム吸着装置において、処理流量に低下傾向が見られることから、本日8時35分に同装置を一時停止し、フィルタの洗浄を実施。同日11時07分に同装置を起動し、11時11分に定常流量に到達。 ・1月19日に実施したトレンチ等の調査において、2号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット内に高濃度汚染水が溜まっていることを確認したことから、本日10時11分から17時11分にかけて、同ピットから2号機タービン建屋地下へ溜まり水の移送を実施。			

水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。